ふじみ野市立大井東中学校 全国学力学習状況調査の分析と考察

2016.4.19 実施

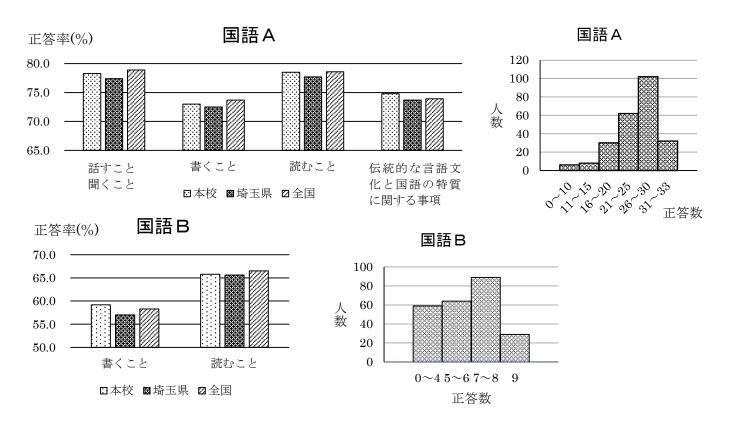
この学力調査は、平成28年度の中学校3年生を対象に実施したものです。したがって、学校全体の傾向を示すものではありません。

また、本分析・考察は**全国(公立)及び県(公立)平均との比較をベースにしたもの**であり、一定の基準をもとにした優劣や、昨年度と比べた経年変化を表すものではありません。

グラフは、成果や課題を示す領域を掲載しました。

学力調査の結果と考察

国語は「書くこと」に課題



国語で正答率が全国平均を3ポイント以上上回った問題

設問の概要	出題の趣旨	本校	全国
パンフレットの見出しを他の見出しの書き方を参考にして書く	伝えたい事柄が相手に効果的に伝わるように書 く	81.3	78. 1
文章について説明したものとして適切なものを選択する	文章の構成や展開について自分の考えをもつ	70.8	67. 3
漢字を書く(大学で歴史の <u>ケンキュウ</u> をする)	文脈に即して漢字を正しく書く	87.5	83. 5
漢字を書く(今までにない <u>ドクソウ</u> 的な考えだ)	文脈に即して漢字を正しく書く	29. 2	26. 1
漢字を読む(目上の人を <u>敬</u> う)	文脈に即して漢字を正しく読む	86.7	82. 6
題名の下書きをどのように書き直したのかを説明したも のとして適切なものを選択する	文字の形や大きさ、配列に注意して書く	47.9	36. 4
宇宙エレベーターについて疑問に思ったことと、それを調べるために必要な本の探し方を書く	課題を決め、それに応じた情報の収集方法を考 える	52. 3	49. 2

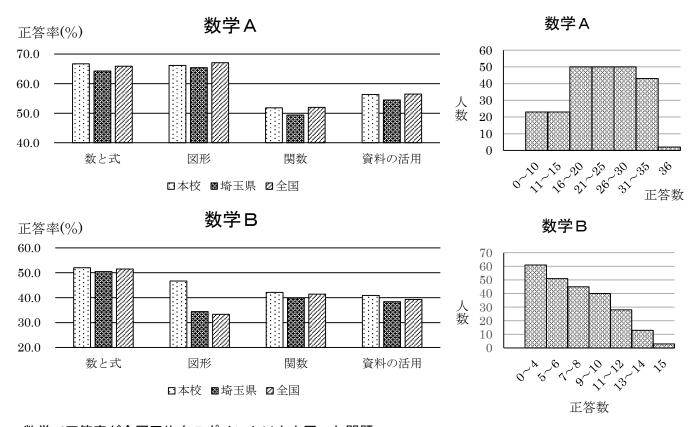
国語で正答率が全国平均を3ポイント以上下回った問題

設問の概要	出題の趣旨	本校	全国
話合いを踏まえた発言として適切なものを選択する	互いの発言を検討して自分の考えを広げる	57. 1	62. 0
奥付の特徴を説明したものとして適切なものを選択する	奥付の特徴や役割を理解する	82. 1	86. 1
歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直す(追ひし)	歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直して読む	74.6	80. 2
ちらしの表と裏から分かる「暮らしの中の伝統文化展」が 開かれるねらいとして適切なものを選択する	文章の中心的な部分と付加的な部分とを読み分 け、要旨を捉える	72.6	76. 2

今後の学習指導に当たって

授業で話し合いを行う際には、目的に沿って話し合い、互いの発言を検討して自分の考えを広げる工夫が必要です。その際、他の人の意見を聞いて、異なるものの見方や不足していた視点などに気づくことができるような指導をしていきます。また、説得力のある発言をさせるため、話し合い活動を積極的に取り入れ、課題の解決に向けて互いの考えを活かし合えるような指導をしていきます。

数学は「図形」の基本に課題



数学で正答率が全国平均を5ポイント以上上回った問題

設問の概要	出題の趣旨	本校	全国
-5, 0, 1, 2.5, 4の中から自然数を全て選ぶ	自然数の意味を理解している	46. 9	40.6
ΔABCとΔDEFが合同であるための条件として、正しいものを選ぶ	三角形の合同条件を理解している	78. 4	70. 3
一次関数の式から変化の割合を求める	一次関数 y=ax+b について、変化の割合が一定でa の値に等しいことを理解している	60.6	54. 6
葉月さんの提案を取り入れたとき、1試合の時間を求めるための方程式をつくる	与えられた情報から必要な情報を適切に選択し、 数量の関係を数学的に表現することができる	39. 4	33. 4
2つの辺の長さが等しい事を、三角形の合同を利用して 証明する	筋道を立てて考え、証明することができる	45. 2	29. 4
$DA:DC=1:2$ のときの $\triangle DEC$ がどのような三角形になるかを説明する	付加された条件の下で、新たな事柄を見いだし, 説明することができる	48. 1	37. 3

数学で正答率が全国平均を4ポイント以上下回った問題

設問の概要	出題の趣旨	本校	全国
円柱の体積が 600 cm 3 のとき、その円柱と底面の円が合同で高さが等しい円錐の体積を求める	円錐の体積は、それと底面が合同で高さが等しい 円柱の体積の1/3であることを理解している。	42.7	49. 9
図形に成り立つ性質の逆の事柄を完成する	命題の逆を理解している	66.0	72. 3
証明で用いられている図が考察対象の図形の代表であることについて、正しい記述を選ぶ	証明の必要性と意味を理解している	54.8	61. 9
ある郵便物の重さについて、デジタルはかりで表示され た値を基に、真の値の範囲を選ぶ	測定値が与えられた場面において、近似値と誤差 の意味を理解している	30. 7	34. 7

今後の学習指導に当たって

柱体の体積と錐体の体積の学習をする場面では、2つの体積の関係を予想し、その予想が正しいかどうかを、模型を用いた実験を行って確かめる活動を取り入れます。

命題と、その命題の逆についての指導では、仮定と結論をしっかり区別し、それらを入れかえ、もと の命題の逆をつくる場面を設定し、しっかり理解できるように指導していきます。

ある図形について証明された命題は、その仮定を満たすすべての図形について例外なく成り立つということを捉える場面を設定し、証明の必要性と意味を深められるように指導していきます。

学習状況調査の結果と考察

全国学力学習状況調査では、学力調査に併せて、アンケート調査を実施しています。その結果について考察します。

<基本的生活習慣>

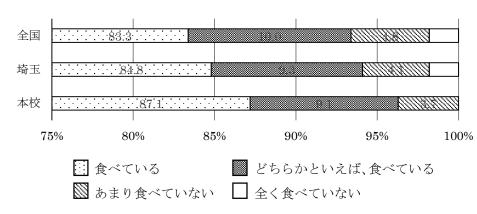
朝食を毎日食べている 3年生は、約96%が「食 べている」「どちらかとい えば、食べている」を選ん でいます。また、「全く食 べていない」生徒は0で した。

今後も、朝食を毎日摂 取できますようご協力を お願いします。

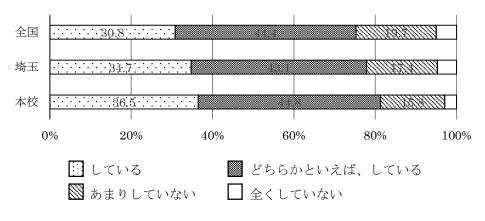
就寝時刻については、 8割以上の3年生が、ほ ぼ毎日同じくらいの時刻 に寝ていることがわかり ます。

学力調査との関係は、 すべての教科において、 「している」と「どちらか

朝食を毎日食べていますか



毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか



といえばしている」を合わせた平均正答率が、「あまりしていない」と「全くしていない」を合わせた結果を上回っています。特に、国語Bの結果は、10ポイント以上も高くなりました。

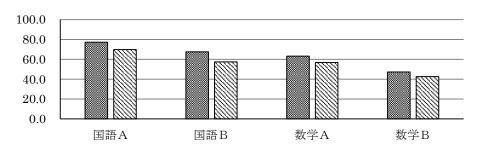
起床時刻についても同様です。「している」と「どちらかといえばしている」 2 を合わせると 9.5% になります。

本校には、遅刻する生 徒がほとんどいないのも、 この調査結果から納得で きます。

学力調査との関係も、 毎朝同じくらいの時刻 に起きることのできる 生徒の方が平均正答率 が少し高くなりました。 これからも、子どもた ちの基本的生活習慣の 確立にご協力をお願い します。

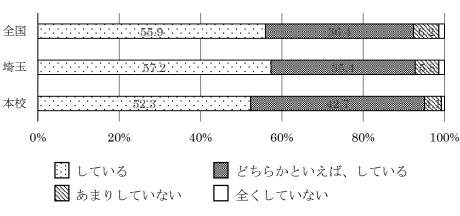
<自尊感情>

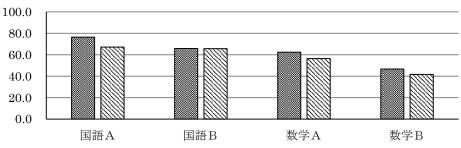
95%もの3年生が、 「当てはまる」「どちら かといえば、当てはまる」 と答えています。この2 つの合計ポイントは、全 国、県を上回っています。



- 🎇 している + どちらかといえば、している
- あまりしていない + 全くしていない

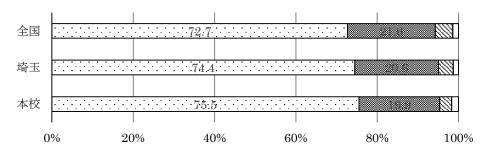
毎日、同じくらいの時刻に起きていますか





- 💹 している + どちらかといえば、している
- あまりしていない + 全くしていない

ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか



- 当てはまる
- ▒ どちらかといえば、当てはまる
- どちらかといえば、当てはまらない
 □ 全く当てはまらない

学力調査との関係を 見ても、すべての教科に おいて、このような経験 をしている生徒の方が 正答率が高くなってい ます。

今後も、最後まで取り 組ませる指導を行いま す。

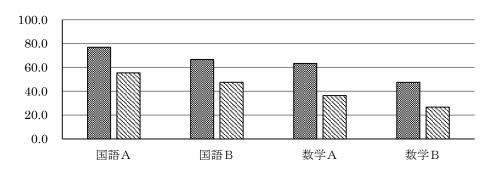
挑戦意欲については、 ほぼ全国平均と同じ結 果になりました。

これも、「当てはまる」、 「どちらかといえば当 てはまる」を選んだ生徒 の方が、国語B以外で、 若干ですが学力調査の 平均点が高くなってい ます。

「授業は『ステージ』ではなく『けいこ場』である。」「教室は間違うところだ。」という言葉があります。勉強が不得意な子でものびのびと学習できる雰囲気をつくるともに、何事にも挑戦できる指導をしていきます。

本校では自尊感情を育むために道徳教育の研究に取り組んでいます。

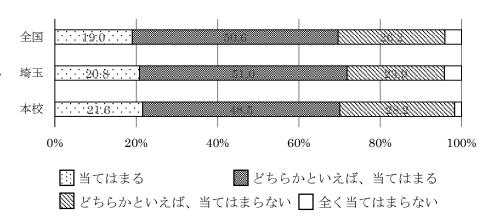
「自分には、よいところがあると思いますか」に「当てはまる」と答えた生徒は全国、県に比べ、5ポイント以上高くなりまし

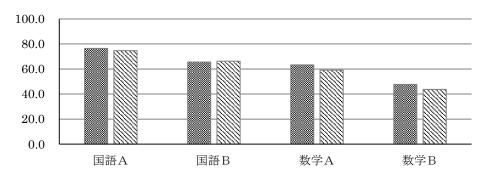


◯ 当てはまる + どちらかといえば、当てはまる

◯ どちらかといえば、当てはまらない + 全く当てはまらない

難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦していますか

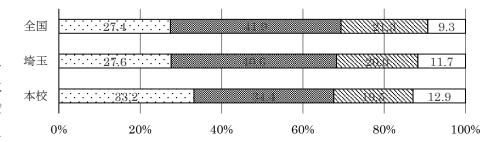




■ 当てはまる + どちらかといえば、当てはまる

≥ どちらかといえば、当てはまらない + 全く当てはまらない

自分には、よいところがあると思いますか

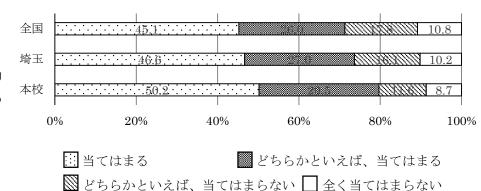


た。しかし「当てはまらない」生徒も、全国や県よりもやや多い結果になりました。

「ほめる指導」を奨励 し、自尊感情をさらに高め ていきたいと思います。

将来の夢や目標を持っている生徒も、全国や県よりも高い結果となりまし

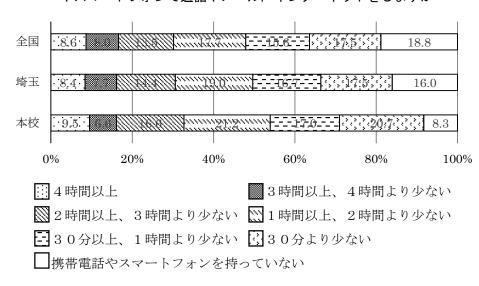
将来の夢や目標を持っていますか



た。今後もキャリア教育を充実させ、夢や目標を持った生活ができるようにしていきます。

<携帯電話・スマートフォンの使用時間>

普段(月~金曜日), 1日当たりどれくらいの時間, 携帯電話やスマートフォンで通話やメール, インターネットをしますか

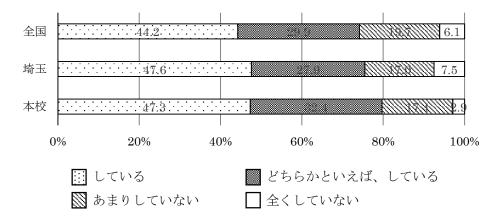


<家庭でのコミュニケーション>

家の人と学校のことについて話をしている3年生の割合は、全国や県と比べて高い結果になりました。特に、「全くしていない」と答えた割合は全国の半分以下になりました。

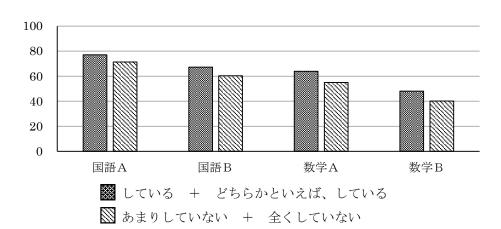
今後も、夕食を家族一 緒に食べるなど、会話が

家の人(兄弟姉妹を除く)と学校での出来事について話をしますか



できる雰囲気づくりをお願いします。

学力調査の結果との 関係も、会話ができてい る生徒の方が若干です が、正答率が高い結果と なりました。



<家庭学習>

宿題がきちんとできている生徒の割合は、全国や県平均と比較して、高い結果となりました。とてもよく取り組めていると思います。宿題のチェックなどをきちんと行い、家庭学習がさらに定着できるようにしていきます。

学力調査との関係は、当 然のことですが、宿題がき ちんとできている生徒の 方が正答率が高くなりま した。

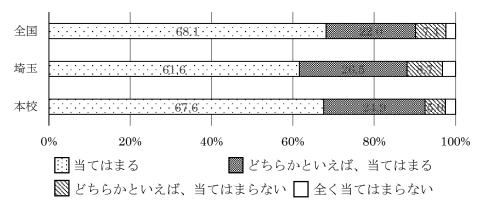
ご家庭でも宿題をきちんとできるようにご指導 ご協力をお願いします。

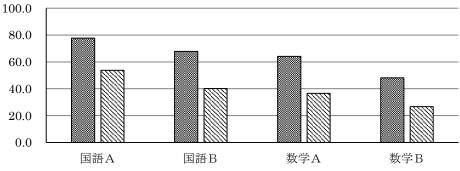
<学校生活>

学校に行くのが楽しいと 思っている3年生は、80% 以上おり、全国や県平均とほ ぼ同じ結果になりました。

約18%の「そう思わない」 「どちらかといえばそう思 わない」と答えた生徒が少し でも楽しくなるように工夫 していきます。

家で、学校の宿題をしていますか

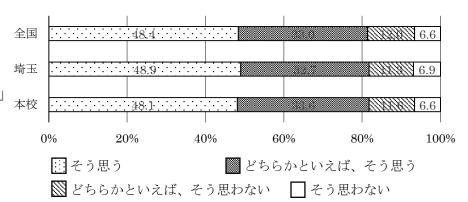




◯ 当てはまる + どちらかといえば、当てはまる

■ どちらかといえば、当てはまらない + 全く当てはまらない

学校に行くのは楽しいと思いますか

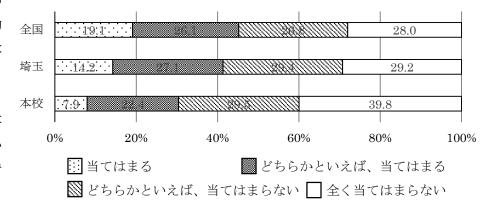


<地域との関わり>

地域の行への参加については、毎年全国や県平均よりも低い結果となり、本年度も同様の結果となりました。

これからも、地域行事 への参加を呼びかけてい きますので、家庭や地域で もご協力をお願いします。

今住んでいる地域の行事に参加していますか



<規範意識>

普段の3年生の行動を見 ていても、学校の規則を守 らない生徒はほとんどいま せん。

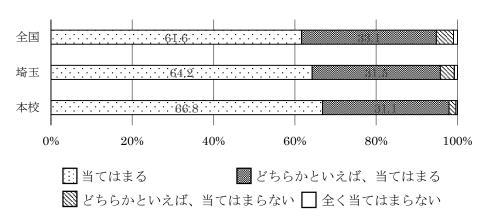
調査結果からも「当ては まる」と「どちらかといえば 当てはまる」を選んだ生徒 を合わせると98%で、ほ ぼ全員が学校の規則を守っ ていることが分かりました。

いじめに対する意識は 全国、県の結果とほぼ同じ になりました。若干名のそ う思わないという生徒を なくすためにも、「いじめ

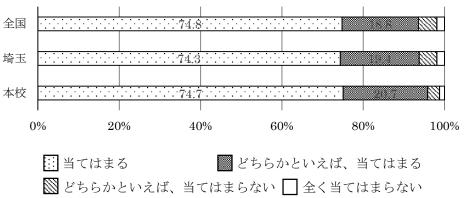
は絶対にやってはいけないこと」ということを訴え

続けます。

学校の規則を守っていますか



いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか



<読書と学力の関係>

県平均とほぼ同じ結果 で、読書好きの生徒が7割 以上いることがわかります。

本校では10分間の朝 読書を実施しています。こ れからも読書の楽しさを伝 えていきたいと思います。

読書が好きな生徒は、学 力調査の正答率も高くなっ ています。特に国語Bの結 果が顕著に表れています。

読書はすべての教科の 基本になるものであると考 え、今後も読書指導に取り 組んでいきます。

読書は好きですか

